

指定管理者管理運営状況（平成29年度～令和2年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R2年度	SSグループ	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで
R1年度		
H30年度		
H29年度		

成果情報	H29	H30	R1	R2	備考
利用可能日数(単位:日)	359	359	360	322	新型コロナウイルスの感染拡大により一時閉館
年間利用人数(単位:人)	16,685	18,195	17,051	11,313	新型コロナウイルスの感染拡大による減
1日あたり利用人数(単位:人/日)	46.5	50.7	47.4	35.1	
年間収入(単位:円)	17,581,592	16,851,776	16,947,506	16,432,970	
1日あたり収入(単位:円/日)	48,974	46,941	47,076	51,034	

収入・支出実績 (単位:円)	H29	H30	R1	R2	備考
収入①	17,581,592	16,851,776	16,947,506	16,432,970	
施設利用収入	17,539,829	16,814,517	15,997,432	16,400,517	新型コロナウイルスの感染拡大による減
指定管理料	0	0	899,460	0	
その他収入	41,763	37,259	50,614	32,453	
支出②	17,086,706	16,708,327	15,106,637	14,659,074	
人件費	8,041,531	6,012,913	6,019,049	5,932,978	
施設管理費	9,045,175	10,695,414	9,087,588	8,726,096	入札による経費削減。一時閉館により光熱水費が減
事業費					
収支 ①-②	494,886	143,449	1,840,869	1,773,896	

モニタリング実施状況(令和2年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和3年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和2年6月、令和3年3月 実施

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	令和2年9月から11月に利用者満足度調査を利用者に実施
実施内容	ハーバー利用者に対しアンケート調査を実施
調査結果	<p>施設の使いやすさ・更衣室の清潔度・トイレの清潔度・職員の対応身だしなみ・新型コロナウイルス対策等についてアンケート調査を実施。 具体的な要望意見および対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開館時間 → 夏時間(19:30まで)・冬時間(16:00まで)を設定。レース時等要望があれば早朝開館も対応 ・スロープが滑りやすい → 洗浄方法を検討中 ・スロープが重たい → 急に深くなる箇所にパイ等を設置することを検討 ・更衣室の防犯面への配慮 → コインロッカーの設置を検討中 ・トイレのウォシュレット化 → 令和3年度改修予定 ・照明が暗い → 検討中 ・Wi-Fiアクセスの増設 → 令和2年度増設完了

工夫・成果のあった点、運営上の課題

・施設や設備に関しては経年劣化などがみられるものの、「滋賀県県有施設点検マニュアル」に従って点検、保守を実施するとともに、小修繕等を適切に行うことで、良好な状態を維持している。

・利用者の要望に対して迅速な対応を図るなど、常に利用者の視点に立ったサービスの提供に努めており、その管理運営は適切かつ効率的なものであると評価できる。

・多くの自主事業展開を図り、実施するイベントについてもHPでの情報発信やチラシ・地域広報誌による広報に努めている。

・教室事業実施には艇数分の講師が必要であるが、講師の確保に苦慮している。また、参加料を安価に抑えるため、借艇料・講師料の捻出に苦慮している。

・最低限の職員で年末・年始以外の出勤日をやりくりしているので資格等も含めて職員の充実が必要である。

・大規模大会を開催するためには、艇庫棟以外の施設を整備充実させる必要がある。